

5/29・6/1

## 町中をたくさんのお花で彩ろう！！ 「花いっぱい運動」で2,000本の苗植え

通勤・通学者をはじめ多くの町民の皆さんにご好評をいただいている「花いっぱい運動」が実施されました。

境町婦人会、境青年会議所、境郵便局、ばんどう太郎、境町ネットワーク等連絡協議会から総勢70名の皆さんにご協力いただき、県道尾崎・境線の長井戸地内及び松岡町NTT交差点の緑地帯にマリーゴールドやサルビアなどの花約2,000本が植えられました。



仲良く花を植える子どもたち



早朝から多くの方が参加し、苗植えをしている様子

6/2

## 利根川沿いを軽快に走ろう！ 「親子サイクリング」

境町体育協会が主催する「第13回親子サイクリング」が行われ、親子連れをはじめとする65名の方が参加し、利根川沿いのサイクリングコースを自転車で快走しました。

当日はサイクリング日和のなか、利根川河川敷から約14km先の古河市総合公園を目指しました。参加者や子どもたちが楽しみながら、笑顔あふれるイベントとなりました。



親子でサイクリングを楽しむ参加者たち



参加者での集合写真

5/27

## 境古河 IC 周辺地区土地区画整理事業 起工式を開催！完成は令和3年！

境古河 IC 周辺地区土地区画整理組合（平川栄理事長）が同事業地内で起工式を行いました。事業期間は令和3年を予定しており、事業区内は同 IC の北西側用地（長井戸・蛇池・西泉田の一部）約24.6haです。今後は業務代行者の大和ハウス工業による造成工事が始まり、企業立地が本格化します。橋本町長は、「町発展のチャンスで、組合、大和ハウス、町が一体となって企業誘致を推進していきたい」と述べました。



圏央道の4車線化に向けて、インターチェンジ周辺開発と企業誘致を推進していきます。

鉄入れの様子（写真左から橋本町長、平川理事長、大和ハウス工業竹林執行役員



起工式参加者での集合写真

5/31

## 猿島小学校の全校児童が茶摘みを体験

猿島小学校の校外学習として、地元の石山製茶工場（石山嘉之代表）協力のもと、全校児童で茶摘み体験が行われました。「子どもたちが境町の特産品であるお茶の栽培を見学・体験することで、地域の農業や特産品に興味・関心をもってもらいたい」という思いから実施されています。

参加した猿島小学校の児童たちからは、「皆で摘むのがすごく楽しい。たくさん摘めました」といった声も聞こえ、とても楽しい雰囲気での授業になりました。11月にはお茶を味わう会で試飲も実施されます。

### VOICE



猿島小6年 齊藤 萌花さん

茶摘み体験は6回目です。茶葉をいっぱい摘んで、秋にできたお茶を飲むのが楽しみです。虫は苦手ですが、これまでに何回も茶摘みをしているので、茶摘みは慣れています。

冷茶が好きで、いつも自宅でお茶を飲んでます。



摘みだての茶葉をもってハイポーズ！



楽しみながら茶摘み体験する児童たち

5/31

## 建築家隈研吾氏設計の2つの新施設の 記者発表を都内で実施

坂花町内に建設予定の、建築家隈研吾氏が手掛ける特産品研究施設「S-Lab（仮）」とギャラリー「S-Gallery（仮）」の2施設について都内で記者会見が行われました。研究施設では、町内産のサツマイモを用いた干し芋や町内産のブドウを使ったワインの醸造などを行い、「S-Gallery」では、晩年を境町で過ごした日本画家の齋藤實氏の作品30～50点を展示する予定です。4月にオープンしたレストラン茶蔵から徒歩数分の距離に立地予定であり、今後観光客を呼び込み、商店街を中心とした「まちなかを回遊」するような賑わい創出を目指しています。



齋藤實氏の作品を手にする隈研吾さんと橋本町長



「S-Lab」、「S-Gallery」の完成イメージ（左奥が「S-Lab」、右が「S-Gallery」）



「S-Lab」、「S-Gallery」の構想模型

6/16

## リオ五輪金メダリストのアルゼンチン 女子柔道選手たちが境町へ来町！

アルゼンチン女子柔道リオデジャネイロ五輪48kg級で金メダルに輝いたパウラ・パレット選手、今年のお米選手権大会で銅メダルを獲得したカンテロ・ルシア選手、コーチのマルチネル・ラウラさんが来町し橋本町長を表敬訪問しました。その後、境一中武道場に移動し、境一中の生徒や、力善さかい道場柔道スポーツ少年団の児童たちと乱取り（※）など柔道の練習や質疑応答、サイン会、記念植樹などで交流を深めました。町の子どもたちが、アルゼンチン代表選手と実際に交流することができ、貴重な経験となりました。

※「乱取り」…互いに自由に技を掛け合う練習方法。

### VOICE



境一中2年 高橋 美月さん

今日の経験は、一生の宝物になったし、努力とやる気を絶対に忘れないようにしないとけないと感じました。中学校から柔道をはじめ、得意技は一本背負いです。パウラ選手と練習した時に、実際に組んでみて、とても強い選手なんだと実力を肌で感じました。



パウラ選手（青い道着）と乱取りをする児童ルシア選手（後方左）と乱取りで組み手を取り合う生徒



2018年リオデジャネイロ五輪柔道女子48kg級において優勝し金メダルを授与されたパウラ選手